



## 2024年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月31日  
東

上場会社名 株式会社グローバルキッズCOMPANY 上場取引所  
 コード番号 6189 URL <https://www.gkids.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中正 雄一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 野田 雅之 (TEL) 03-3221-3770  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年9月期第1四半期の連結業績(2023年10月1日~2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	6,564	8.0	387	6.4	183	3.5	181	1.5	112	△5.1
2023年9月期第1四半期	6,080	0.9	364	5.0	177	32.6	178	36.2	118	42.7

(注1) 包括利益 2024年9月期第1四半期 115百万円(△6.1%) 2023年9月期第1四半期 122百万円(34.0%)

(注2) EBITDA (営業利益+減価償却費)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年9月期第1四半期	11	99	11	94
2023年9月期第1四半期	12	65	12	60

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	16,449	48.3	7,937	48.3	7,937	48.3
2023年9月期	16,675	48.6	8,104	48.6	8,104	48.6

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 7,937百万円 2023年9月期 8,104百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 30.00	円 銭 30.00
2024年9月期	—	—	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日~2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	3.4	450	31.9	480	49.5	190	—	20.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) EBITDA 1,300百万円

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年9月期1Q	9,429,141株	2023年9月期	9,429,141株
② 期末自己株式数	2024年9月期1Q	15,823株	2023年9月期	15,823株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年9月期1Q	9,413,318株	2023年9月期1Q	9,399,095株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

子育て支援事業を取り巻く状況は、共働き世帯数の増加や女性の就業率上昇により保育所利用者数及び保育施設数の増加が続いていましたが、2023年4月の待機児童数が2,680人と前年比264人減少したほか、2022年の出生数が統計を取り始めた1899年以来初めて80万人を割るなど、外部環境が変化しております。

一方、政府は子どもに関する政策を一元化し社会の中心に据える「こどもまんなか社会」を掲げ、家庭を取り巻く諸問題に本格的に取り組む「こども家庭庁」を2023年4月に設置するなど、関連施策を推進しています。また、2023年12月に閣議決定された「こども未来戦略」には、76年ぶりとなる保育士の配置基準の見直しや保育士の処遇改善を進めることなどが盛り込まれています。

このように子育て支援事業を取り巻く外部環境が大きく変化する中、当社グループは2021年11月12日に「中期経営計画2024」を公表しており、3カ年計画の最終年度に当たる当連結会計年度も引き続き「規模拡大」「機能拡充」「基盤強化」の3つの施策を骨子とした取り組みを進めております。

「規模拡大」の具体策として2023年4月18日に、当社グループが注力する東京都認可保育所を中心に展開する株式会社おはようキッズ(旧東京建物キッズ株式会社)の全株式を取得する株式譲渡契約を締結し、同年6月1日付で完全子会社化いたしました。2024年4月1日に予定しております事業譲渡及び株式譲渡により、運営施設数は減少しますが、運営施設数に占める認可保育所の割合は約81.9%から88.7%へと上昇いたします。詳細は「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (追加情報)」をご参照ください。

また「機能拡充」を企図した新規事業強化等による収益源の多様化推進のためにはグループ本社機能の再編による生産性向上が不可欠と判断し、2023年4月1日を効力発生日として株式会社グローバルキッズの子育て支援事業の一部を株式会社GKSへ承継いたしました。加えて、本社機能の効率化や更なる業務品質向上を目指し新たな人事システムの導入や会計システムの刷新に着手しております。

「基盤強化」の施策としてはICT戦略の要点である子育てプラットフォーム開発を進めており、積極的な投資を継続しております。加えて習い事事業「GlobalKids Plus+」についても2023年6月に豊洲で開講しました。また、2024年4月には豊島区の認証保育所1施設をシンガポールのインターナショナル幼稚園であるEis International Pre-Schoolと連携し、インターナショナルプレスクールとしてリニューアルオープンする予定です。

当第1四半期連結会計期間末時点における運営施設数は、認可保育所154施設(東京都115施設、神奈川県29施設、千葉県4施設、埼玉県1施設、大阪府5施設)、認証保育所・認定こども園等保育施設22施設、学童クラブ・児童館11施設、企業主導型保育所1施設の計188施設となります。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、前第1四半期連結累計期間と比較して、株式会社おはようキッズの連結子会社化の寄与により売上高が増加しました。

費用面では、ICT費用が増加したものの、採用費削減や人件費率の改善により売上総利益が増加しました。販管費につきましては、上述の子育てプラットフォームへの投資などにより業務委託費が膨らみ、増加しました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間は、売上高6,564百万円(前年同期比8.0%増)、EBITDA387百万円(同6.4%増)、営業利益183百万円(同3.5%増)、経常利益181百万円(同1.5%増)、親会社株主に帰属する四半期当期純利益112百万円(同5.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ225百万円減少し16,449百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ88百万円減少し4,664百万円となりました。これは、未収入金及び契約資産が110百万円増加した一方で、現金及び預金が229百万円減少したことが主因です。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ136百万円減少し11,785百万円となりました。これは建物及び構築物が165百万円減少したことが主因です。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末と比べ58百万円減少し8,512百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ89百万円増加し3,741百万円となりました。これは、12月賞与支給により賞与引当金が339百万円減少した一方で、短期借入金、未払金、前受金がそれぞれ300百万円、177百万円、115百万円増加したことが主因です。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ147百万円減少し4,771百万円となりました。これは、繰延税金負債が48百万円増加した一方で、長期借入金が211百万円減少したことが主因です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ166百万円減少し7,937百万円となりました。

これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により112百万円増加した一方で、第8期期末配当金に係る減少額が282百万円発生したことが主因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月期通期の連結業績予想につきましては、2023年11月10日に公表いたしました予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,359	1,130
未収入金及び契約資産	2,589	2,699
前払費用	708	737
未収還付法人税等	86	90
その他	9	6
流動資産合計	4,753	4,664
固定資産		
有形固定資産		
土地	692	692
建物及び構築物(純額)	8,145	7,980
建設仮勘定	—	24
その他(純額)	255	272
有形固定資産合計	9,093	8,969
無形固定資産		
ソフトウェア	276	259
ソフトウェア仮勘定	23	59
無形固定資産合計	299	319
投資その他の資産		
投資有価証券	27	27
長期前払費用	293	276
敷金及び保証金	1,878	1,867
建設協力金	247	243
繰延税金資産	81	79
その他	0	0
投資その他の資産合計	2,528	2,495
固定資産合計	11,921	11,785
資産合計	16,675	16,449
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	—	300
1年内返済予定の長期借入金	949	934
未払金	1,445	1,622
未払法人税等	223	23
前受金	135	251
賞与引当金	629	290
その他	268	318
流動負債合計	3,652	3,741
固定負債		
長期借入金	3,026	2,814
退職給付に係る負債	508	523
繰延税金負債	965	1,014
資産除去債務	414	414
その他	3	3
固定負債合計	4,918	4,771
負債合計	8,571	8,512

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,302	1,302
資本剰余金	1,991	1,991
利益剰余金	4,836	4,667
自己株式	△12	△12
株主資本合計	8,118	7,948
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△14	△11
その他の包括利益累計額合計	△14	△11
純資産合計	8,104	7,937
負債純資産合計	16,675	16,449

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
売上高	6,080	6,564
売上原価	5,505	5,933
売上総利益	574	630
販売費及び一般管理費	396	446
営業利益	177	183
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
補助金収入	—	2
雑収入	6	0
営業外収益合計	7	3
営業外費用		
支払利息	3	4
雑損失	1	0
営業外費用合計	5	5
経常利益	178	181
特別損失		
固定資産除却損	—	0
閉園に伴う損失	0	—
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	178	181
法人税等	60	68
四半期純利益	118	112
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	118	112
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	3	2
その他の包括利益合計	3	2
四半期包括利益	122	115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122	115
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(事業譲渡)

(社会福祉法人すくすくどろんこの会への譲渡)

2023年7月18日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社グローバルキッズが大阪市内で運営する認可保育所5施設を社会福祉法人すくすくどろんこの会へ譲渡することを決議し、事業譲渡契約を締結いたしました。

この他に株式会社グローバルキッズが上尾市内で運営する小規模保育施設1施設を同法人へ譲渡することを決議し、事業譲渡契約を締結いたしました。

(1) 譲渡先企業の名称

社会福祉法人すくすくどろんこの会

(2) 譲渡する事業の内容

大阪市内で運営する認可保育所5施設及び上尾市内で運営する小規模保育施設1施設

(3) 譲渡完了日

2024年4月1日

(4) 譲渡価額

譲渡先との守秘義務により非開示としております。

(株式会社SHINKS-Kへの譲渡)

2023年8月10日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社グローバルキッズが運営する認証保育所6施設を株式会社SHINKS-Kへ譲渡することを決議し、事業譲渡契約を締結しました。

この他に、連結子会社である株式会社おはようキッズが横浜市内で運営する横浜市小規模保育施設1施設及び企業主導型保育施設1施設を同社へ譲渡することを決議し、事業譲渡契約を締結いたしました。

(1) 譲渡先企業の名称

株式会社SHINKS-K

(2) 譲渡する事業の内容

認証保育所6施設、横浜市小規模保育施設1施設及び企業主導型保育施設1施設

(3) 譲渡完了日

2024年4月1日

(4) 譲渡価額

譲渡先との守秘義務により非開示としております。

(株式譲渡)

(株式会社SHINKSへの譲渡)

株式会社グローバルキッズの100%子会社である株式会社T-Kidsの全株式を株式会社SHINKSへ譲渡することを決議し、株式譲渡契約を締結しました。

株式譲渡に先立ち、グローバルキッズが運営する認証保育所等4施設の運営を株式会社T-Kidsに承継する吸収分割を行う予定です。

## (1) 譲渡先企業の名称

株式会社SHINKS

## (2) 譲渡先企業の概要

(1) 名称	株式会社SHINKS	
(2) 所在地	東京都渋谷区渋谷一丁目15-15 テラス渋谷美竹1305号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 岩壁 康夫	
(4) 事業内容	保育事業、飲食事業	
(5) 資本金	10百万円	
(6) 設立年月日	2017年3月24日	
(7) 大株主及び持株比率	岩壁 康夫 60.00%	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。

## (3) 譲渡完了日

2024年4月1日

## (4) 譲渡価額

譲渡先との守秘義務により非開示としております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、「子育て支援事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。